

News Release

2023年3月1日
株式会社日立ソリューションズ

サブスクビジネスの顧客管理から決済までを支援する「BSSsymphony」がインボイス制度に対応
通信や製造、エネルギーなどで実績ある BSSsymphony で、適格請求書発行事業者として早期に運営可能に

株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：山本 二雄／以下、日立ソリューションズ）は、サブスクリプションビジネス（以下、サブスクビジネス）に必要な顧客管理、契約、課金・請求、決済をトータルで支援する「BSSsymphony（ビーエスエスシンフォニー）」をインボイス制度に対応し、3月2日より販売開始します。

課税事業者は、10月から開始される「消費税の軽減税率方式・適格請求書等保存方式（インボイス制度）」への対応が求められています。適格請求書発行事業者として登録するだけでなく、定められた項目を表示した適格請求書の発行やデータ保管が必要です。

BSSsymphony は、日本の商習慣に対応したサブスクビジネスを管理するプラットフォームとして、通信やエネルギーといった社会インフラを中心とした幅広い業界で利用されています。このたび、お客様が適格請求書発行事業者としてサブスクビジネスの新規開始、運営の継続ができるよう、インボイス制度の要件を満たせるように対応しました。

企業はこれにより、サブスクビジネスの効率的な運営や法令遵守に加え、適格請求書要件への対応や適格請求書発行業務に関する作業負担を軽減することができます。

日立ソリューションズは、今後も、「BSSsymphony」を通して、サブスクビジネスの推進を支援していきます。



図： BSSsymphony のインボイス制度対応ポイント

■ 背景

インボイス制度では、売り手側が買い手側に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝える手段として、適格請求書（インボイス）への変更が必要となります。売り手側は、適格請求書発行事業者としての登録に加え、定められた項目を表示した適格請求書の発行やデータの保管が法令で求められます。

BSSsymphony は、顧客管理、契約、課金・請求、決済まで、サブスクビジネスに必要とされる管理機能をすべて備えたプラットフォームを提供しています。日本の商習慣への適合とアドオンによる個別カスタマイズが可能な点が特長で、これまでに、通信（CATV、MVNO）やエネルギー（ガス事業者）などの社会インフラを中心に、不動産、金融、製薬、小売業など多様な業種で採用いただいています。

複雑な契約・料金体系や期間限定キャンペーンなどのイベント実施においても、パラメータの設定変更のみで対応でき、お客様の戦略やニーズに合わせた柔軟なビジネス推進と煩雑な管理業務の効率化を実現しています。

このたびのインボイス制度への対応では、法令遵守に加えて、お客様のご要望に合わせて、独自の適格請求書要件にも対応可能です。

■ 「BSSsymphony」のインボイス制度に関する対応

1. 煩雑な消費税計算ルールへの対応

インボイス制度で求められる、適用税率ごとの合計金額、税率ごとに1回しか認められない消費税金額の端数処理に対応します。

2. 適格請求書に表示が必要な項目への対応

適格請求書では、適格請求書発行事業者の氏名または名称及び登録番号、税率ごとに区分した合計金額（税抜き／税込み）、税率ごとに区分した消費税額の表示項目が定められています。これらに対応した請求書作成を行えるとともに、お客様にて既にご利用されている外部システムへのデータ連携に対応します。

3. 定められた期間の請求書データ保管への対応

請求書の保存義務化に対応した、定められた期間の請求書データの保管に対応します。

■ 提供価格

個別見積もり

■ 販売開始日

2023年3月2日

■ 「BSSsymphony」について

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/bsssymphony/>

BSSymphony をベースとしたサブスクリプションビジネス支援ソリューションでは、サブスクビジネスの立ち上げから運営、継続・拡大していくために必要となるカスタマーサクセスまで支援可能です。

■ 「サブスクリプションビジネス支援ソリューション」について

URL : https://www.hitachi-solutions.co.jp/subscription_support/sp/

■ 商品・サービスに関するお問い合わせ先

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。